

アル・アクサ洪水第724日目：ガザ市への占領軍進攻が深まる中、カッサム旅団がイスラエル人捕虜の命が危険に晒されていると警告

Palestine Chronicle, 2025年9月28日、協浜義明訳



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*イスラエル軍は、昨日、ガザ回廊全域で避難民への広範な攻撃を行い、数十人を殺害した。同時に、かろうじて稼働していた僅かな病院の3病院が閉鎖へ追い込まれた。

*ヒズボラ指導者のカセム師は、サイード・ハッサン・ナスララ師とサイード・ハシム・サフィ・アッディーン師の死去の1周年にあたり、ヒズボラはレバノン国家統一に尽くすけれども、その統一は外敵に対して一致して共同防衛する統一でなければならないと強調した。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル・ジェノサイドの犠牲者は、死者65,926人、負傷者167,783人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月28日 11:44 pm

*アル・ジャジーラ：西岸地区で、イスラエル占領軍はヘブロンのあるアル・アループ難民キャンプを襲撃した。

*イスラエル軍：軍は西岸地区のジット交差点作戦中に負傷した空挺部隊の兵士が死亡したと発表した。

*Walla：イスラエル保健省が、グローバル・スムード船団の到着に備え、犠牲者が出ることを懸念して、各病院に警戒レベルと高めるように指示した。

*アル・ジャジーラ：ガザ保健省副大臣は、イスラエル軍がガザ市のアル・ヘルー病院に2発の砲弾を撃ち込んだと発表した。副大臣によると、現在病院への出入りは不可能で、職員と患者はパニック状態である。また、病院のインターネット機能は遮断されている。

9月28日 11:14 pm

*カン：ネタニヤフ首相に近い筋によれば、トランプ大統領のガザ計画に関して意見の大きな違いがあり、明日に合意が成立するかどうかは不確実だという。

*チャンネル13：イスラエル兵の家族は「ネタニヤフたちは私たちの息子を死に追いやっている。もう戦争を終わらせる時だ」と語った。

9月28日 10:00 pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は、イスラエルがハーン・ユニス南東部に新設した軍事基地を8月2日に攻撃したときの映像を公開した。イスラエル軍は、後に、この攻撃を10月7日攻撃に似ているとコメントしたことも伝えた。

9月28日 8:58 pm

*チャンネル13：情報筋の話では、エヤル・ザミール参謀長が、兵士たちは明確な政治的目標も持たずにガザに戻ってきていると述べた。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ガザ市のアッシーファ病院付近一帯をイスラエル軍が激しく爆撃したと報じた。また、ガザ市西部のアンナスル地区の住宅を爆撃して破壊した。

*チャンネル12：トランプ大統領は、ネタニヤフ首相との会談で自分のガザ計画で合意し、明日か明後日にガザ停戦発表したいと言った。

*アクシオス：トランプ大統領はアクシオスに対し、ガザ戦争終結に向けた交渉は最終段階にあり、合意が成立すれば中東地域の広範な平和への道が開かれると語った。

*イエディオト・アハロノト：関係者の話では、ネタニヤフ首相は、トランプ大統領との会談を前にして、不意打ちを食らわせるような提案をされるのではないかと心配して、ヒステリー状態にあるという。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ガザ市西部のアッシーファ病院付近をイスラエル無人機が爆撃したと報じた。

*フォックス・ニュース：ネタニヤフ首相はフォックス・ニュースに対して、「我々は人質解放を願っているので、ガザ和平計画の成功を望んでいる」と述べた。彼のチームとトランプ大統領のチームとはガザ和平計画について協議しているが、まだ最終決定はされていないと、首相は付言した。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はフォックス・ニュースに対し、自分とトランプ大統領の関係は「両国の歴史において前例がないほど親密」だが、すべての点で合意しているわけではないと言った。

*アクシオス：関係筋によれば、今日ネタニヤフ首相はニューヨークで、スティーヴン・ウィトコフ特使とトランプ大統領の娘婿ジェレッド・クシュナーと会談し、ガザ計画をめぐるイスラエルと米国の間の溝を埋めるという。

9月28日 6:46 pm

*パレスチナ・クロニクル：西岸地区ジット交差点で、自動車突入攻撃でイスラエル兵1人に重傷を負わせたパレスチナ人は、イスラエル軍によって射殺された。

9月28日 5:55 pm

*アル・クッズ旅団：我々はガザ市上空で偵察活動を行っていたイスラエル偵察ドローンを拿捕した。

*カン：ネタニヤフ首相は今日の予定を変えて、明日の月曜日に予定されているトランプ大統領との会談に備えて、側近と協議を行った。

*国境なき医師団：ガザ市の状況は深刻で、我々はガザ回廊の中部と南部へ活動を集中させた。ガザ市の病院では患者支援ができなくなった。

*アル・クッズ旅団：我々は、一昨日の金曜日、ガザ市のアル・クッズ病院の交差点付近で、イスラエル軍車両を破壊した。

*イスラエル軍：西岸地区北部のジット交差点付近で自動車突入攻撃を行ったパレスチナ人を射殺した。彼の身元は明らかにされていない。

*アル・カッサム旅団：ガザ市のテル・アル・ハワ地区でイスラエル軍のメルカヴァ戦車を攻撃した。また、同地区の住宅内にいたイスラエル軍を攻撃し、何人かの死傷者が出たことを確認した。また、先週の水曜日には、アットゥファーフ地区でイスラエル兵を狙撃して即死させた。

*カン：西岸地区北部でパレスチナ人による自動車突入攻撃で兵士が一人重傷を負った。犯人はその場で射殺された。

9月28日 5:54 pm

*アル・クッズ旅団：我々は、先週木曜日の夕、ガザ市のアッサブラ地区で、イスラエル軍のメルカヴァ戦車を攻撃した。

*フォックス・ニュース：J D. ヴァンス副大統領はフォックス・ニュースに対して、「現在ガザに関して込み入った協議が進行中。米国は、罪のないガザの民間人に人道支援を届けたいと思っている。この込み入った協議はイスラエル・チームと2日間続けている。トランプ大統領のガザ交渉に関する楽観には正当な理由がある。米国は、ハマスがイスラエル国にとって「テロ脅威」とならないようにしたいと思っている」と語った。

*トランプのメディア・プラットフォーム Truth Social：トランプ大統領は「中東で大きな成果を達成する真の機会がある」と言った。

9月28日 4:16 pm

*パレスチナ・クロニクル：カッサム旅団は、ガザ回廊全域で数十人を殺害し、ガザ市の破壊を進めるイスラエル攻撃の激化で状況が混乱し、人質2人との連絡が取れなくなり、2人の命が危険にさらされていると警告した。

9月28日 4:02 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ市民防衛団の発表によれば、イスラエルが救助車両や救急車両や機材運搬車両に必要な燃料の搬入を止めて、防衛団の活動を妨害している。

*アル・カッサム旅団：イスラエル軍のガザ市のサブラ地区とテル・アル・ハワ地区で「野蛮な」軍事行動のために、人質2人（オムリ・ミランとメタン・イングレスト）との連絡が途絶した。旅団は2人の命が危ないと言って、8番街以南への部隊撤退と空爆中止をすれば2人を救出できると、イスラエル側に要求した。今日18時から24時間イスラエル軍が空爆を中止すれば、カッサム旅団戦士が2人の人質救出に取り組むと言った。

*パレスチナ・メディア：病院筋によると、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人40人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル国会（クネセト）国家安全保障委員会は、イスラエル攻撃作戦を行ったパレスチナ人囚人を処刑する法案を第一読会で承認された。この法案はイタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣が提案したもの。

*イスラエル・メディア：イツハク・ブリック予備役大將は、「軍は、兵士と軍事力の減少で、崩壊に危機にある。ネタニヤフ政府は我々を恐ろしい惨事への導いている。これを防ぐのは、戦争を終結して人質を解放することだけである」と語った。

9月28日 1:20 pm

*パレスチナ・クロニクル：1967年戦争でイスラエルが占領した領土を分割して「二国解決」というたくさんの混乱した発言があるが、これはとんでもない間違いだ。パレスチナ問題は1967年から始まったのではない。[ジェレミー・ソルトの小論](#)を読みたい。

9月28日 12:55 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、西岸地区でイスラエル軍と入植者が広範な襲撃を行い、パレスチナ人を負傷させ、農地を破壊した。ガザで虐殺戦争を続け、西岸地区では新たな入植地計画を発表した。

*ガザ保健省：ガザ回廊の病院に、この24時間で79人の遺体と379人の負傷者が運び込まれた。2023年10月7日以降の犠牲者は、死者66,005人、負傷者168,162人となった。

9月28日 12:34 pm

*パレスチナ・クロニクル：グローバル・スムード船団はシチリア島から来た新たな「自由の船団」と合流し、50隻以上の船舶と600人以上を率いてガザに向かっている。

*パレスチナ・メディア：病院筋によると、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で、31人が死亡した。そのうち15人はガザ市の死者。

9月28日 12:11 pm

*パレスチナ・クロニクル：ユーロ地中海人権モニターは、イスラエルがガザの住民にイスラエルに協力しなければ、殺害、飢餓、強制移住を課すると脅迫しているが、これは戦争犯罪に相当すると発表した。

*イスラエル・メディア：人質家族会は、「我々はネタニヤフとデルマーの、トランプ大統領のガザ計画を妨害しようとしていることに警鐘を鳴らす。米国政府にはガザに関する新計画を頓挫させないように要望する。イスラエル政府は、例によって、戦争終結と人質返還に関する具体的な案を示さないし、それを避けている。ネタニヤフがトランプ大統領の計画に応じないことを、我々は懸念する」と言った。

9月28日 11:52 am

*パレスチナ・クロニクル：アル・ジャジーラの病院筋の報告として報道したところによると、今日夜明けからのイスラエルの攻撃で、少なくとも24人のパレスチナ人が死亡した。

9月28日 11:32 am

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ・クロニクルのポッドキャスト [FloodGate](#) でダン・スタインボックがガザの破壊とイスラエルの内的衰退とがいかに深く絡み合っているかを5つの項目にまとめている。

9月28日 11:04 am

*ハマス声明：我々は仲介者から何の新提案も受け取っていない。ドーハの暗殺未遂事件以降交渉が途絶えたままである。パレスチナ人の民族的権利を保つ内容の提案なら検討する用意がある。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ報道機関の報道では、ガザ回廊の抵抗勢力はイスラエルから資金と武器をもらったヤセル・アブ・シャハブ民兵団に所属する3人を処刑した。

*エルサレム・ポスト：情報筋によれば、国際刑事裁判所から指名手配を受けているネタニヤフ首相は、ガザに関する提案の修正を求めるために、ワシントンに留まって時間稼ぎをすると見られている。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊南部ハーン・ユーニスのナセル総合病院は、栄養失調と治療不可のために幼児が1人死亡したと発表。

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告によれば、ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの中の2軒の住宅へのイスラエル軍の空爆による死者は10人となった。

*マアリブ紙：ネタニヤフ首相がトランプ米大統領と会談する前に、イタマール・ベン・グヴィール国家安全保障大臣は首相に「首相、あなたにはハマスを打倒しないうちに戦争を終わらせる権限はない」と言い、ベザレル・スモトリッチ財務大臣は「我々は、ハマスを打倒し、人質を取り戻すまで戦争をやめない。たとえいかに困難になり、費用もかかり、長時間の戦いになろうとも、我々は決してパレスチナ国を認めない」と言った。

*ユーロ地中海人権モニター：イスラエルはガザ住民を脅迫する危険な政策を行っている。住民たちの二者択一を迫っている。イスラエル軍と軍に協力する民兵団に協力するか、さもなければ大量殺戮、飢餓、強制追放の道かのどちらかを選べと迫っている。

*マアリブ紙：消息筋の話では、ハマス指導者暗殺を狙ったカタール攻撃は、ネタニヤフ首相に「勝利のイメージ」を与えて戦争を終結する目的であったが、失敗に終わった。

9月28日 7:02 am

*ニュースのまとめ

・ヌセイラト難民キャンプへの攻撃；キャンプ内の住宅への破壊攻撃で少なくとも10人が死亡した。アル・アウダ病院は2軒の家の住人8人の死亡を確認し、救急隊はキャンプ西部の家への無人機攻撃で2人が死亡したと報告した。

・広範な家屋解体；イスラエル軍はガザ市北部と南部でアパートを爆撃する大規模は住居破壊作戦をおこなっている。また、ヌセイラト難民キャンプとアル・ブレイジ難民キャンプの住宅破壊も報告されている。

・トランプ提案の内容；ワシントンポストはガザ戦争終結へのトランプ提案を報道した。その中には、すべての軍事行動の即時停止し、全戦線の凍結、すべての被拘束者を48時間以内に釈放すること、ハマスが所有するすべての攻撃兵器を破壊すること、平和共存を誓う武装戦士に恩赦を与えることなどがある。

・ナブルス襲撃；イスラエル軍はナブルス市のいくつかの地区と村へ侵攻した。地元からの報告によれば、軍は旧市街のアスカル難民キャンプ襲撃では音響爆弾を使用し、西部のアル・ジュネイド地区も襲撃した。

9月28日 4:28am

＊新たな「自由の船団」、シチリア島をガザに向かって出航：人道物資を積んだ10隻の船からなる新たな「自由の船団」が、昨日、シチリア島のカタニアを出航した。目的は「イスラエルの不当なガザ封鎖を打破する」こと。参加者はフランスをはじめ欧州議会議員を含む15カ国の約60人。主催者は自由の船団連合と「千人のマドリヌ」で、現在ギリシャのクレタ島沖にいるグローバル・スムード船団に合流する予定である。グローバル・スムード船団は、今や50隻の船と45カ国から数百人の活動家で構成され、何隻かは9月13日にカタニアを出航して加わった。

9月28日 3:08am

＊ニュースのまとめ

・ハーン・ユーニス；イスラエル軍はハーン・ユーニスの中部と南部の民間人住宅を空爆した。
・ガザ回廊中部；イスラエル軍はガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプとアル・ブレイジ難民キャンプを空爆した。
・英国外相；英国のイヴェット・クーパー外相はガーディアン紙に、国際社会はガザを和平に近づけていると述べた。外相はイスラエルに対し、現在のやり方から転換し、これ以上軍事行動をしないように求めた。
・モサド文書；チャンネル12は、2023年10月7日事件の2週間前にモサドが作成した評価文書をリークした。これによると、ハマスは軍事衝突を起こす気配はないと断定していた。

9月28日 1:06am

＊サンマリノ共和国声明：サンマリノ共和国は、昨日2025年9月27日、パレスチナ国承認を正式に発表した。ルカ・ベッカーリ外務大臣が、国連主催の「二国解決会議」でパレスチナ国承認が決定されたことを受けて、この声明を出した。それまでの1週間に、英国、カナダ、オーストラリア、ポルトガル、ルクセンブルグ、ベルギー、アンドラ、フランス、マルタ、モナコなどの国々がパレスチナ国承認を表明した。

9月28日 12:22am

＊アル・ジャジーラ：駐シリア米特使トム・バラックはアル・ジャジーラに対し、「米国の姿勢はガザ戦争終結に向かうことだ。誰もが戦争終結を願っており、殺害、特に子どもの殺害は許されることではない。この数日の間に中東における殺戮が終わることを期待している。我々は、中東地域が怒りと義憤の波に覆われていることを認識している。トランプ大統領は戦争終結を強く望んでおり、トランプ大統領だけが迅速な解決案を提示できる。カタールへの攻撃は地域の情勢を混乱させ、イスラエルに対する衝撃と裏切りの感情が広がっていることを承知している」と語った。

＊パレスチナ赤三日月社：西岸地区東部のジェリコで子どもがイスラエル軍車両にはねられ、負傷した。

＊イエディオト・アハロノト：イスラエルは、ネタニヤフの国連総会演説のとき退席した国を特定する調査を決定した。

＊イエディオト・アハロノト：ネタニヤフ首相はアルゼンチン訪問を計画していたが、アルゼンチンの大統領から当面の間は訪問をやめてくれという要請があった。

9月27日 10:56pm

＊アル・ジャジーラ：国際社会はイスラエルの不正に対して動かないが、ハマスは、イスラエルが行ったアッドラジ地区とヌセイラト難民キャンプにおける虐殺は国際社会に対するメッセージだと言った。

＊アル・ジャジーラ：トルコのハカン・フィダン外相は、ガザ停戦に関する交渉は継続しており、米国は停戦に向けてイスラエルに圧力をかけていると言った。

＊アル・ジャジーラ：駐シリア米特使トム・バラックはアル・ジャジーラに対し、トランプ大統領は、アラブ諸国とイスラム諸国の指導者との会談の後、ガザ停戦へ向けて行動することが重要だと認識したと言った。

9月27日 10:46pm

*パレスチナ・クロニクル：ヒズボラのナイーム・カーセム師は、ヒズボラはレバノン国家統一に尽力しているが、外敵イスラエルに対する共同防衛に焦点を合わせた統一でなければならないと言った。

9月27日 9：02pm

*ロシア外相の国連演説：イスラエルのガザ回廊、イラン、カタール、イエメン、レバノン、シリアへの違法な武力行使が中東崩壊の脅威となっている。我々は10・7のハマスの奇襲を非難するが、それはパレスチナ民間人の殺害やテロ攻撃を正当化するものではない。爆撃と飢餓で、子どもたちまで殺害する集団懲罰を正当化するものではない。

*パレスチナ・クロニクル：今日イスラエル軍はガザ回廊全域への攻撃を激化、少なくとも82人が死亡し、3つの主要病院が閉鎖に追い込まれた。